

授業公開シート(数学1)

授業者 書き込み欄			
授業者	新谷 雅紀	授業場所	2年B組・教室
公開日	2019年11月1日 金曜日 5限	教科・学年	数学・第2学年
授業内容の簡単な説明	タイトル：関数のまとめ		
<p>関数の学習では、ともなって変わる2つの変数が与えられ、その関係を式・表・グラフを用いて調べたり、考察したりすることが多い。今回は正方形をピラミッド状にしきつめていくとき、ともなって変わる2つの数量について調べる。この課題にはともなって変わる2つの変数が多数あり、関数の関係に気づきやすい。ここでは、「関数」の言葉の意味を理解し、どんな関数の関係があるかを考え、関数について理解を深める。</p>			
ねらい	※どのような見方・考え方を働かせて、どのような資質・能力を高めたいと考えていますか？		
<p>1つの事からの中からもなって変わる2つの変数を見つけることからはじめ、身の回りには関数となっている関係が多く存在する事を理解し、いろいろな事象を関数としてとらえ、考察する力をつける。</p>			
中心となる課題や問い	正方形をピラミッド状に積み上げていくとき、関数の関係になっているものをできるだけ多く見つけ出そう。		
個を活かすための授業の工夫	一斉の形態で、課題を知り、個で考え、その後立ち歩きによる協働学習で、他者の意見を取り入れ、個の考えを構築していく。		
生徒の学習活動			形態
導入	<ul style="list-style-type: none"> 関数の言葉の意味を復習する。 1辺が1cmの正方形を横に並べていくとき、正方形の個数にもなって変わる数量にはどのようなものがあるか考える。 1つの例として、x個のときの、底面の長さをy(cm)とし、調べる。 		一斉
展開	<ul style="list-style-type: none"> 1辺が1cmの正方形を上から1段目に1つ、2段目に3つ、3段目に5つ…とピラミッド状にしきつめていくとき、段数にもなって変わる数量を、できるだけたくさん見つけ出す。 		一斉 (個人)
	<ul style="list-style-type: none"> 段数にもなって変わるものを、立ち歩きにより意見交換し、変化の仕方について、式・表・グラフで表現する(表やグラフ用紙など用いるものは個々で選択する)。 		一斉 (立ち歩き)
	<ul style="list-style-type: none"> 調べたこと、わかったことを発表し、いろいろな事象について、表や式、グラフなどの特徴から分類する。 		一斉
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートに本時の振り返りを書く。 		一斉
評価の仕方	関数の関係をできるだけ多く見つけることができているか、ワークシートの記述で評価する。		

メモ欄

参観者 書き込み欄

参観者

ねらい

※ねらいにせまれていましたか？

折
り
線

個を活かすための授業の工夫

授業スキル

良かったところ

改善した方が良いと感じたところ

感想